

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	医療法人晴心会 野上病院 整備計画	階数	地上5F
建設地	大阪府泉南市榊井1丁目2番5号	構造	RC造
用途地域	住居地域、防火地域	平均居住人員	100 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年2月 予定	評価の実施日	2015年4月8日
敷地面積	10,126 m ²	作成者	清水建設株式会社 藤原 寛
建築面積	2,013 m ²	確認日	2016年2月25日
延床面積	6,797 m ²	確認者	清水建設株式会社 藤原 寛



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 97% (138 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 97%

④上記+ 97%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	「Nestle Hospital (気持ちよく体をうずめる。寄り添う。心地よく落ち着かせる)」をメインコンセプトに掲げ、「むかえる」「つなぐ」「よりそう」という3つのキーワードを計画へ落とし込むことで、利用者・地域など関わる人間全てにとって、ここちよい病院の創出を目指す。	
Q1 室内環境	共用部・病室では十分な日光を室奥まで送り届ける計画とする事で光環境向上を図る。また窓や外壁・屋根などの屋外からの熱的影響を受ける箇所の熱的性能を向上させる事により、快適な室内空間の創出を目指す。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	病室において十分な広さ・天井高さを確保し、機能性・快適性を向上させる。また設備配管やダクトは更新必要間隔の長い部材を採用する事で、建物の信頼性を向上させる。	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)	外構には一定量の植栽を確保する。または設備排熱を高所で発生させる計画とする事で、歩行者空間での温熱環境向上を図る。	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	外皮部分に熱性能の良い部材を使用する事で、建物外皮性能を向上させる。また設備においても高効率機器の採用やLED照明採用によりエネルギー消費量削減を図る。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	節水器具採用による水資源保護に努める。またOAフロアなどのユニット部材を使用する事で、再利用の可能性を向上させる。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	省エネルギー設計に努める事で、運用時のCO ₂ 発生量を抑制し、地球温暖化抑制に取り組む。また建築設備に伴う排熱は高所からの排出に努め、敷地外の温熱環境向上に取り組む。	その他

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0115

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】		建物名称	医療法人晴心会 野上病院 整備計画					
		建設地	大阪府泉南市樽井1丁目2番5号					
		用途/区分	病院					
【評価結果】	CASBEE 総合評価	★★★★☆				B+		
	CO2削減	★★★★☆				3		
	省エネ対策	★★★★☆				4		
	みどり・ヒート アイランド対策	★★★★☆				3		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		
	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		
エネルギー消費量の報告						報告しない		
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容			スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			3.1	3		
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体	4.0	4		
				住戸・宿泊	4.0			
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			5.0			
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			3.0			
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			3.4			
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価			3.0			
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価			3.4			
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	報告しない		
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容			スコア	評価		
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			2.0	3		
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			3.0			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			3.0			
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								